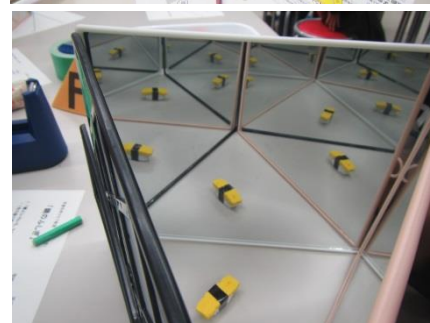


29年度児童科学クラブ教室事業内容

* 3・4年生教室 (18人)

(太字の講師は主担当)

No	開催日時	テーマ/内容	講師	参加人数 /会場
1	6月24日(土) 9:00~11:00	《昆虫を考える》 オオゴマダラの幼虫とサナギやタイワンツクムシなど、実際に手で触わりながら観察した。また、シロアリがボールペンのインク上をなぞって進む実験も行った。	石川 卓弥 石川県ふれあい昆虫館 (企画展示係長)	18人 まちなか 科学館
2	7月 8日(土) 9:00~11:00	《バランスであそぼう》 厚紙を使い、左右の長さ・重さを変えたら厚紙のバランスがどうなるかを実験した。割り箸や針金などを使い、バランストンボ、バランスピエロなどを作成した。	坂本 順子 (条南小) 河内 大介 (井上小) 館 治子 (小立野小) 澤田 剛 (条南小)	15人 まちなか 科学館
3	8月19日(土) 9:00~11:00	《目のふしぎ》 目の錯覚では、同じ長さ・大きさの線や円が、違う長さ・大きさに見えることがあることや白黒の風景写真が補色残像効果で一瞬普通の色の風景写真に見えることを体験した。また、パラパラ漫画、ソーマトロップなどを作成し、映画アニメの仕組みなど学んだ。	河内 大介 (井上小) 越坂 米景 (太白台小) 澤田 剛 (条南小) 中村 浪子 (元 教員)	15人 まちなか 科学館
4	10月 7日(土) 9:00~11:00	《音であそぼう》 太鼓や音叉を使って音が出るときは、振動して耳に伝わることを体験した後、ストロー笛や糸電話を作成した。糸電話の実験では糸の代わりに風船を使った風船電話で振動の違いを知ることができた。	澤田 剛 (条南小) 館 治子 (小立野小) 越坂 米景 (太白台小) 伊藤 礼子 (元 教員)	16人 まちなか 科学館
5	10月28日(土) 9:00~11:00	《鏡のふしぎ》 鏡は2枚の時と3枚の時、物体がどのように映るかを実際に確かめながら、鏡の仕組みについて学んだ。そのあと、2種類の万華鏡を作成した。	中村 浪子 (元 教員) 伊藤 礼子 (元 教員) 坂本 順子 (条南小) 越坂 米景 (太白台小)	18人 まちなか 科学館



* 5・6年生教室（18人）

（太字の講師は主担当）

No	開催日時	テーマ/内容	講師	参加人数 /会場
1	6月10日(土) 9:00～11:00	《光のふしぎ》 普通の鏡と合わせ鏡の違い、レーザー光線とプリズムを使った光の屈折、音叉やスピーカー、黒いスプレーなどを使った光の干渉など、6種類の内容で実験を行った。	新田 義孝 科学のまち推進委員長 （四日市大学名誉教授）	18人 まちなか 科学館
2	7月 1日(土) 9:00～11:00	《プランクトンを観察しよう》 採取した池の水の中のプランクトンを顕微鏡で観察した。ミジンコでは、体の中のふんや卵を持っている様子などを観察した。	澤田 剛 (条南小) 河内 大介 (井上小) 加藤 雄一 (伏見台小) 館 治子 (小立野小)	15人 まちなか 科学館
3	8月26日(土) 9:00～11:00	《空気砲のひみつ》 ペットボトルと牛乳パックで空気砲を作り、ドライアイスを使って空気の動きや流れを観察した。ピンポン玉、風船などにドライヤーの風を当て飛行機が飛ぶ仕組みなども学んだ。	加藤 雄一 (伏見台小) 坂本 順子 (条南小) 河内 大介 (井上小) 澤田 剛 (条南小)	18人 まちなか 科学館
4	10月21日(土) 9:00～11:00	《空気の力で浮かせよう》 CD・風船・ビー玉やダンボール紙とビニール袋などを使いホバークラフトを作成した。また、ホバークラフトにプロワーで空気を送り、子ども達がホバークラフトに乗ってスリリングな動きを体感した。	河内 大介 (井上小) 坂本 順子 (条南小) 中村 浪子 (元 教員) 伊藤 礼子 (元 教員)	13人 まちなか 科学館
5	11月18日(土) 9:00～11:00	《指紋ってなんだろう》 指紋にはどのような種類があるのかを学んだあと、アルミの粉末やニンヒドリンの試薬を使い指紋を採取し、指紋の仕組みを学んだ。	館 治子 (小立野小) 加藤 雄一 (伏見台小)	15人 まちなか 科学館

